

校訓 『高く 大きく 美しく』

教育目標

「誇り高く 夢大きく 心ころ美しく
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO.13 2022.10.21 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

生徒が安心して登校し、学校生活を送ることができる学校でありたい！

1年間の折り返しが過ぎ、今年度も教育活動の半分が終わりました。保護者の皆さん、子どもさんの成長に手ごたえを感じていますか？また、学校に安心して子どもさんを通わせることができているのでしょうか？スタートは順調でも途中で課題が生じ、心配なことが出てくるのは世の常ですが学校も同じです。

これまでの通信に私（校長）の考えは折々書いてきましたが、今年度の中間点を過ぎたこの機会に、改めて生徒の学校生活を支え、どの生徒も成長できる学校でありたいと願い、学校として大切にしたいことを生徒に向けて2つ書きたいと思えます。ぜひお読みください。



☆安心・安全で“中村中はどの生徒にとっても居場所がある学校”をつくります！

学校生活も家庭生活も、土台は“安心・安全な環境”があることです。そんな環境があるからこそ、自分の力を伸ばすことができます。集団の中で友達を励ます言葉や温かく支える言葉が、一人一人の頑張ろうとする気持ちや挑戦しようとする姿勢を高め、個々の生徒を成長させます。これまでの教職経験の中で、何度も実感としてつかんでいることです。私たち教職員は、中村中のどの学級もどの学年もが、そのような集団に高まるよう取り組み、生徒を高めたいと考えています。このことがまずは一番です。

学校では時には友達同士が対立したり、誰かにいやなことをしたり言ったりすることが起こることもあり、今学期に入って何度か教員が生徒の話を聞いて対応したケースがありました。これからは何かあればお互いの話を聞き、きちんと解決できるように取り組んでいきます。生徒の皆さんが学校が楽しい、充実していると感じられるよう集団を高める取組を進めますので、生徒の皆さんも居場所のある学校・学級づくりにぜひ協力してください。

☆どの生徒も“わかる喜び”と“自尊感情”を高められる授業・学校生活を送らせます！

少しでも生徒にわかる授業を行いたい！は先生たちの願いです。また、この授業は先生たちにとって一番の責任ある仕事です。日々の授業の中で生徒のみなさんには、“わかる”と“やればできる”という自信を高めさせたいと考えています。ここに書いている“わかる喜び”と“自尊感情”を高めることは、この夏に先生たちが1学期を振り返って、2学期に授業で大事にしていきたいと確認したことです。

そのためにも、授業を工夫し、皆さんに“わかる”と思えるよう頑張りますので、生徒の皆さんもぜひ授業に協力し、一緒に本当にいい授業をつくれるよう頑張ってください。目指すのは、全員参加の授業です。

<保護者の皆様へ>もし、家庭で心配なことや教員に伝えておくべきかな？と思うことがあれば、遠慮せずに学校へぜひご連絡ください。学校は、生徒を育てるには保護者との連携が必要不可欠だと考えています。ベクトルをあわせ、一緒に生徒を成長させることができるよう、ご協力をお願いします。

～生徒の心をキャッチするアンテナを高く持つ～

普段の学校生活の中で、教員の目だけでは十分でないこともあります。そのために、学校では年に数回、Q-Uアンケート(学校・学級生活の満足度を把握するもの)や学校生活アンケート(生徒の中に悩みはないか、あるいは生徒同士のトラブルはないかを把握するもの)を実施しています。教員自身のアンテナを高くすることはもちろんのことですが、いろいろなアンテナで生徒の状況を把握し、学校生活の向上に結び付けようとしています。皆さんも何か困っていることがあれば、ぜひ先生に話してください。先生方は、皆さんの気持ちを大事にして対応していきます。